

平成29年8月27日(日) 14:10～
大田スタジアム

2017年度東京都企業秋季大会
1回戦

VS

JR東日本

先制したい打線は3回、先頭の7番・大野が2塁打でチャンスを作ると、8番・森川がきっちり送りバントを決めて1死3塁とする。ここで9番・新城がライト前にタイムリーヒットを打ち1点を先制する！
その後2死1塁から2番・木田の右中間へのタイムリー2塁打でさらに1点を追加、この回2点を先制する！

追加点を挙げて突き放したい打線は5回、2死ランナー無しから9番・新城が四球を選ぶと、続く1番・吉田が3球目を捉えてライトへの特大のホームラン！相手に大きくダメージを与える2点を追加し4点差に広げる！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	1	3	0	1	0	1	1	0	7
	得点	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4
JR東日本	安打	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	得点	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	安打	0	0	1	2	2	1	2	2	1	11

先発の三宮は初回を三者凡退の無難な立ち上がり。2回も先頭を四球で出すがその後の打者をゲッツーに打ち取り無失点に抑える。先制した直後の3回には初ヒットを打たれるがこれもゼロで切り抜けリードを守る。

三宮は4回、2本のヒットで2死1、3塁のピンチを招くがこれも無失点で切り抜ける。しかし5回、先頭の7番に四球を与え、9番のヒットで1死1、2塁のピンチを迎える。1番を三振に取り2死までこぎつけるが続く2番にレフト線へのタイムリー2塁打を打たれ1点を返される。

7回からは2番手として上田が登板、7回は1、2塁、8回は1、3塁のピンチをそれぞれ作るが後続を打ち取ってなんとか無失点で切り抜ける。9回からは3番手として古田が登板し先頭に四球、続く打者に2塁打を打たれ無死2、3塁のピンチを迎える。しかしこれも後続を内野ゴロの間の1失点のみに打ち取って試合終了、4-2で逃げ切り勝利した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁						
1	6	吉田	総合法人第五部	4	4	1			1	2					0.250
2	5	木田	所沢支社	4	4	1		1		1					0.250
3	8	宮川	上野支社	4	4	0									0.000
4	9	増野	川崎支社	4	4	2	2								0.500
5	7	竹内	町田支社	4	2	0						1	1		0.000
6	DH	泉澤	武蔵野支社	4	4	0									0.000
7	3	大野	池袋支社	4	4	2	1	1							0.500
8	2	森川	横浜支社	4	2	0						2			0.000
9	4	新城	新宿支社	3	1	1	1			1			2		1.000
計				35	29	7	4	2	0	1	4	0	3	3	0.241

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	三宮	横浜支社	○	6	25	105	6	5	1	1	1	1.50
2番手	上田	立川支社		2	10	57	4	4	0	0	0	0.00
3番手	古田	立川支社		1	5	26	1	1	1	1	1	9.00
計				9	40	•	11	10	2	2	2	2.00